

文香ちゃんへの罰ゲームは題して
「フアン」と密着!!
「ロデオマシン」だ〜っ!!

誠心誠意……頑張ります

(確か……台本では私への罰ゲームは
体幹トレーニング……)

ふみふみい……よろしくねえ……

(……フアンの方とこんなに近くに……
こっぴつ番組も……あるんですね)

ふん

ふん

ふん

ふん



さあロデオオマシンが動き始めたぞ~~~~っ!!
まずは軽い揺れから——!!

……っ

(思ったよりも……)

縦の揺れが……強いですね

ゴサッ

ゴサッ

ゴサッ

ゴサッ

(特に……胸がっ……揺れ)

ゴサッ

ゴサッ

ゴサッ



早速アバれてるぞ〜っ!?

(うお……♡ 文香ちゃんの乳首……♡)

めっちゃ揺れてゴボれ出てんじゃん……!!

(み……皆さんの視線……刺さって……)

胸の揺れを……見られている……?)

キル♡

キル♡

ゴキル♡

キル♡

キル♡

キル♡

キル♡



文香ちゃんのバスト84がポロリ……って嘘つくなくっつ！
私の目にはもつとッあるッように見えます！
あー編集さん、危ないトコはモザイクかけといて！

(サイズの話なんて……台本には……
しかも……ポロリって……きやあつ……！)

む……胸が……見えてっ……!!
止め……止めて……くださいっ

キルッ

キルッ

ゴサッ

スリッ

スリッ

ウッ



だ……大丈夫っ♡
押さえてるからねっ♡

あ……あの……手が……？
ひやつ!? や……やだっ!!

文香ちゃんの声色が変わっているぞ……!!
くそ……スポンサーのエロオヤジ……♡
ファンフレンドで乳首コネやがっ……♡

ひくっ

ブル

クニ

クニ

ブル

コサ

ズ

ズ

ズ

ウ

ふ……ふみふみい……♡♡♡
す……♡♡♡ は……♡♡♡
軽く汗ばんで……いい香りだあ……♡♡♡
ひっ……!?! な……なんですか……!?!
や……近いです……♡♡♡
嗅がないでください……♡♡♡!

ひくっ

カハハ

クニ

クニ

カハハ

まきゅ

ゴハハ

ズン

ズン

ズン

ズン

ウハ

う……う……う……

（プロデューサーさんが選んでくれた仕事に……
こんな……破廉恥なものが……？）

ここからさらに揺れが大きくなるので
バーにしっかりと掴まってください！

（背中……なに……
何か……押しつけられて……？）

ズン
ズン

カール

クニ

クニ

カール

まきゅ

ニキ

ニキ

挿入れるっ……♡
挿入れるぞおっ……♡

（フアンの方の……息遣いが激しく……
抱きしめる力も……強いです）

い……いれるって……何を――

ズン
ズン

グッ
グッ

まや

カッ

じゅ

じゅ

カッ

ん



痛っ……うそ……これ……!?
(胸で下が見えませんが……)
これ……もしかして……わたしの初めて……!?

おほお……っ♡

(や……やったぞお……♡
ふみふみの処女膜ううっ……♡
俺のものだあ……っ♡)

ズン
ズン

フ
フ

コッ……♡

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

ズン
ズン

「いや……流石に私の勘違いですよな……?
私が慌てて……」

「フアンの方を心配させないようにしないと……」

「おふっ♡ おふっ♡」

「あ~~~~♡ アイドルの初物ま〇こっ……
たまらねえ~~~~♡」

「ふっ……ふうっ……」

「キュッ
シロッ」

「(お腹の奥っ……
押し上げられているような感覚が……ありますが……)」

「キルッ」

「キルッ」

「まっ
まっ」

「どちっ
どちっ」

「ズンッ
ズンッ」

「グッ」

さあ罰ゲームもラストスパード!

あつ……水着が……っ!

(うお……本気の腰振り……っ♡)

文香っ……逃げろおつ……♡

オツサンに種付けされるぞおおつ……♡

(う……誰も止めてくれません……)

これが普通………と………という………で………しようか………

あつあつ

バクバク
ドクドク
バクバク

ハルハル

ハルハル

まや

ゴッゴッ

ゴッ



（こっちはふみふみの生理周期
カンツペキに把握して呼んでんだよっ……♡
丁度排卵日っ♡ 受精待ちのアツアツまのめっ♡）

……っ！

（いずれにせよもう少しで終わりっ……
終わりですからっ……）

お……イクよおっ♡ イクぞおおっ♡
キスマーク付けながらイクよううっ♡
ふみふみ……っ♡

ハッハッハッ

ハッハッハッ

ドキッ

ドキッ

ドキッ

ハッハッハッ

ハッハッ

ゴッゴッ

ゴッゴッ

まっまっ

ゴッ

ハッハッハッ

ハッハッハッ





おほおおおつ……!!
狙ってたアイドルに種付けっ……きく……っ♡

こっで終了……っ!
文香ちゃん、感想をどうぞ!

ブルン

ラブ
ラブ

びん
びん

ブル
ブル

ブルン

ブルン

ブルン

ブルン

はあ……はあ……

な……なんとか……
耐えられました……っ

まや

ブルン

ブルン

ブルン

ブルン

ブルン

ブルン

ブルン

ブルン

だ……大丈夫……でしたか……？
その……そろそろ離れていたただけ……

（う……やはり……異物感が……
それに……お腹の奥……
びゆくびゆく動いていたような……）

びゅん

びゅん

グルグル

びゅん

びゅん

びゅん

グル

グル

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

